3月定例会 市政に関する一般質問

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をただすものです。3月定例会では6名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。

なお、質問・答弁の詳細は「匝瑳市議会会議録」をご覧ください。

市民生活

宮内康幸議員（新政会）

問　令和2年度から新たな公共交通網を幅広く検討するため、地域公共交通会議を設置して、本市の実情に適した公共交通ネットワークを検討したいとの事だが、改めてこの地域公共交通会議の設置について伺う。

答【市長】この地域公共交通会議では、国や県、市のほか、警察、各種交通事業者、住民、利用者代表、道路管理者、学識経験者などを構成委員として、地域公共交通網形成計画を策定し、地域の実情に応じた乗合旅客運送の対応、運賃、料金等に関する協議を行う。予定としては、本年5月に本会議を設置し、令和2年度中に計画策定と考えている。

林明敏議員（市民クラブ）

問　市民の安全・安心のために積極的に設置しなければならない防犯カメラの設置状況について尋ねる。

答【市長】本年度、国道126号飯倉地先、県道飯岡一宮線堀川浜交差点と吉崎浜交差点の3か所に新設をし、現在まで合計6か所に設置している。

【学校教育課長】中学校は3校全てに、小学校は2校へ設置している。

【関係課長】公民館、図書館に3台、本庁舎に7台、飯倉駅に2台、天神山公園に2台設置している。

環境

武田光由議員（公明党）

問　食品ロス削減推進法の取り組みについて伺う。

答【市長】現在、千葉県では、食品ロス削減の取組として、ちば食べきりエコスタイル協力事業者の登録制度などを実施している。また、フードバンクちばでは、家庭で不要となった食品の回収を行っており、本市の社会福祉協議会も協力している。本市の取組としては食品ロス削減のため、よかっぺ祭りなどのイベント時に県と連携し、啓発チラシやグッズを配布するとともに、広報そうさや市のホームページにより各種情報について周知、啓発を行っている。現在、国では食品ロスの削減の推進に関する基本方針の策定が進められている。引き続き、食品ロス削減の推進に取り組んでいきたい。

林明敏議員（市民クラブ）

問　広域ごみ処理施設最終処分場等整備事業費の総事業費は。

答【市長】事務組合で確認した事業費は概算で302億4、000万円である。

問　市長は広域ごみ処理施設負担割合について、見直すと言っていたと思うが、建設費は2・4・4のままである、来年稼働されるが管理運営費負担割合は、いつ見直すのか。

答【市長】令和2年度中には決めなければいけないということなので、早い時期に合意ができるように努力していきたい。

問　周辺整備工事はどのような事業を行うのか。

答【環境生活課長】約5億円でグラウンド等の広場の整備を予定している。

苅谷進一議員（二十一世紀の会）

問　銚子市に用があり、現場視察した。調査権があるので工程表をみたら、その時点で3か月遅れの工程が出ていた。

答【市長】施設管理課の職員が3か月遅れの書類は初めて見た。請負業者に抗議をしたと聞いている。組合のほうに遅れている情報がなかった、なぜ遅れている状況を報告しないんだというふうな形で業者のほうに申し込んだ、文句を言ったと聞いている。

問　市長違います。下請の旭市の業者の人間がさんざん言われている。工期に間に合うように寝ずに働いてくれと言ったそう。

（答弁なし）

教育

田村明美議員（日本共産党）

問　八日市場二中の校庭北側と匝瑳高校グラウンドとの境界のり面の土砂崩れ、復旧工事の計画、財源は。

答【教育長】10月19日の大雨で、のり面が高さ15m、幅16m崩落。土砂が校舎1階の窓ガラス等を突き破り、教室と廊下へ流入したが、休日で人的被害はなかった。教育委員会職員はもとより教職員、保護者、地域の方々の協力で土砂やガラスを撤去、業者による清掃、除菌後、大型土のう、ブルーシートで安全対策措置した。県教育委員会との協議で、市が安全対策措置、県が測量・土質調査・工事設計等を行ない、工事工法や財源は市県で協議する。

大木傳一郎議員（日本共産党）

問　議会で「給食費無償化決議」市長は「できるだけ早く実施」とした。実施の決断を求める。

答【市長】当面、第3子以降を無償化し、給食費の負担を軽減する。

問　生徒の人権を侵害するブラック校則が全国で問題になっている、本市にはないと理解していいか。

答【学校教育課長】匝瑳市の3中学校にはない。

問　児童憲章、子どもの権利条約の掲示と普及の取り組みは。

答【教育長】子どもには社会科や道徳で人権に関する指導を行っており、教職員は人権教育の研修に取り組んでいる。（掲示については答弁なし）

問　匝瑳市民の歩んだ歴史、埋蔵文化財の宝庫だが、市は目が行き届いていない、資料収集と保存、民衆に光をあてた「市歴史資料展示館」の開設を推進すべき。

答【教育長】非常に重要なことと認識している、のさか図書館展示室の活用について今後検討したい。

問　本市には福善寺を拠点にした真忠組、県内初の政治結社「政党」を立ち上げた自由民権運動、日本初の椿湖干拓事業、キリシタン迫害に通ずる飯高の不受不施派への弾圧、戦争遺跡・遺品などの調査が不十分、光をあてる宝がある、市内の巨木、緑の彫刻、造形樹など輝く魅力がある。市歴史遺産として発掘する、市民との協働で魅力発見推進チーム組織化を求める。

答【教育長】発掘について仕組みや周知方法を検討する。

【生涯学習課長】チームについては調査研究して行く。

宮内康幸議員（新政会）

問　経済的な支援策として、特に学校給食費については、これまでさまざまな提言や議会からの決

一般質問の質問項目

宮内　康幸　議員
- 地域公共交通について
- 総合戦略について
- 公共施設マネジメントについて
- 子育て世帯の負担軽減について

林　明敏　議員
- パークゴルフ場について
- 土地利用計画について
- 市民の安全対策について
- 広域ごみ焼却施設・最終処分場について
- 新型コロナウイルスについて

武田　光由　議員
- 市民サービスについて
- 高齢者支援について
- 食品ロスについて

田村　明美　議員
- 風水害対策の強化拡充について
- 防災倉庫の物品備蓄について
- 一次避難所について
- 教育施設の災害防止対策について
- 病院の将来像について
- 旧匝瑳小の施設の利活用について
- 保険税の滞納と保険証交付について

大木　傳一郎　議員
- 政治姿勢について問う
- 学校給食無償化実施時期の決断について
- 匝瑳市の歴史、文化の進展について

苅谷　進一　議員
- 市民病院について
- 広域ごみ処理施設について
- 匝瑳市ほか二町環境衛生組合ごみ処理施設について
- 高齢者運転について
- 家畜保健衛生所について